



## 平成 28 年 11 月 23 日 (水) 尾張一宮駅前ビル (i-ビル) にて 「くすりの正しい飲み方：くすりと安全に安心して付き合う」 「くすり教室：実験講座」を開催：一宮市薬剤師会との共同企画

特定非営利活動法人医薬品適正使用推進機構 (NPO J-DO) は、国民に「くすり」を安全に安心して使うために、薬剤師や国民に対する教育講演や学会を開催しています。その活動の一つとして、小学生にも「くすり」のことを知ってもらう授業や体験実験を行っています。

一宮市薬剤師会会長 濱崎光哲先生、理事 原 明美先生のご尽力により、一宮市薬剤師会との共同企画として、「出前実験授業 くすり教室 一宮 2016」と題し、平成 28 年 11 月 23 日 (水)、尾張一宮駅前ビル (i-ビル) にて「くすりの正しい飲み方：くすりと安全に安心して付き合う」「くすり教室：実験講座」を下記の内容にて開催しました。平成 28 年 11 月 20 日 (日) には一宮市医師会館にて名城大学薬学部 野田幸裕先生 (NPO J-DO 副理事長)、間宮隆吉先生 (同理事)、および本学部 5 年生 (4 名) が、一宮市薬剤師会の薬剤師 (31 名) に対して講義内容や実験手順の説明と実演を行いました。

当日は、小学生 133 名 (1 年生：17 名、2 年生：24 名、3 年生：22 名、4 年生：16 名、5 年生：15 名、6 年生：39 名) が「くすり」について学び、いろいろなことを知れてとても楽しかったと大好評でした。

### 尾張一宮駅前ビル (i-ビル) における「くすり教室」

日時：平成 28 年 11 月 23 日 (水) 10 時 00 分～12 時 00 分

場所：尾張一宮駅前ビル (i-ビル) 7 階シビックホール

内容

- ・「実験を始める前のお話」：Q&A 方式  
くすりをどのように飲んだら良く効き、副作用を防ぐことができるか、Q&A 方式で小学生が答える、児童参加型で行いました。一宮市薬剤師会の薬剤師がスライドを使って、低学年の小学生にもわかりやすく説明し、1～6 年生まで元気よく挙手して活発に問い掛けに答えてくれました。
- ・「体験実験」  
内容をより理解できるように、小学生は学年毎に 24 グループ (1 グループ 4～6 名) に分け、一宮市薬剤師会の薬剤師、薬学生の補助・解説を受けながら体験実験を行いました。鍋島俊隆先生 (NPO J-DO 理事長) や間宮隆吉先生 (同理事) は、各グループを巡回し、進行調整や助言を行いました。

<実験項目>

1. 水がなくても飲める「くすり」があるのを知ってる？
2. 胃でとけず、腸でとける「くすり」があるのを知ってる？
3. シロップの「くすり」とお茶と一緒に飲むとどうになってしまうの？
4. 「うがいぐすり」でうがいをした後に、すっぱい食品を食べるとどうになってしまうの？

制作：名城大学薬学部病態解析学 I  
(柳本佳南、野田幸裕)・薬品作用学 (間宮隆吉)・衛生化学 (加藤奈波)  
監修：NPO J-DO (鍋島俊隆)

